

例18

発生状況

形状が複雑な構造物をつり上げる場合は、バランスを保てない位置にクランプを取りつけると、つり荷の重心位置が偏芯しやすく大変危険である。

原因

つり荷のバランス不良による回転

他の要因
クランプの選定

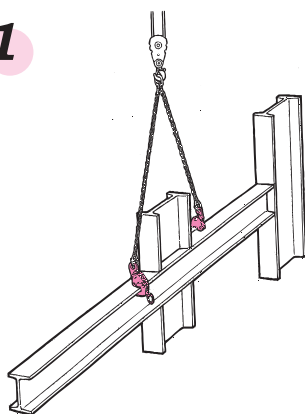


G型

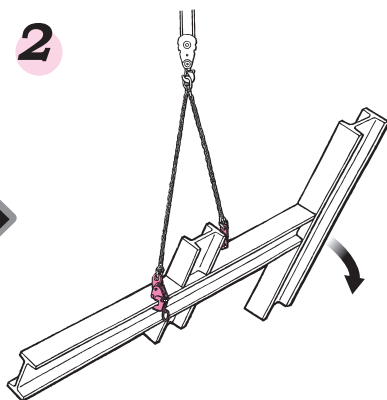
類似機種

VAR型・VA型
AMS型・VAN型・VAS型

1



2

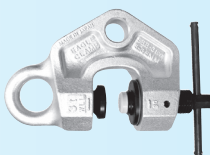


対策

SBN型



SBB型



- 偏芯しやすい部材には、全方向ねじ式クランプSBN型・SBB型を使用し、2点つり以上でご使用ください。
- 正しい使用法の講習
- つり荷の落下・転倒範囲内立入禁止